

受理年月日	平成 27 年 9 月 14 日	付託年月日	平成 27 年 9 月 15 日	所管委員会	第 1 委員会
番 号	27 年 請 願 第 15 号				
件 名	安保関連法案の慎重審議を求める意見書議決について				
請 願 者	筑紫野市針摺東三丁目 8-1-808 安保関連法案に反対するママの会@福岡 共同代表 宮下 彩				
紹介議員	荒木、森(あ)、池田、落石、星野、熊谷、綿貫、堀内、中山、ひえじま、倉元、太田、栃木、田中(丈)、近藤、江藤				
分割付託	なし				
要 旨	<p>7月16日に安保関連法案が衆議院で強行採決されました。政府はこれを110時間もの時間をかけて十分審議したと言っていますが、実際この法案の中身は、武力攻撃事態法改正案、重要影響事態法案(周辺事態法を改正)、PKO協力法改正案、自衛隊法改正案、船舶検査法改正案、米軍等行動円滑化法案(米軍行動円滑化法を改正)、海上輸送規制法改正案、捕虜取り扱い法改正案、特定公共施設利用法改正案、国家安全保障会議(NSC)設置法改正案の10もの法案を1つにまとめて提出したものであり、1つの法案に対しては10時間そこそこの審議時間です。中身はどれもが国の方向性を変える大切な法案であり、本当に一つ一つ議論が深まったのでしょうか。国民としては相当な疑念が残るものでした。そして、集団的自衛権の必要性を総理大臣がテレビで火事に例えながら説明をしていましたが、国と国との間で人の命を奪い合う争いを、一般の災害の火事と一緒に例えるのは、納得にはほど遠いものでもありました。</p> <p>政府は自衛隊のリスクはふえないと言っていますが、果たして断言できることでしょうか。今までアメリカのかかわってきた戦争ではどれだけの軍人、一般市民が命を落としてきたでしょう。日本でも、2003年から09年までイラクへ派遣された自衛隊員のうち、在職中に自殺で死亡したと認定された隊員が29人もいます。今後は集団的自衛権によるアメリカの後方支援が始まるとすれば、現地での戦闘に突然巻き込まれるリスク、隊員の精神の緊張状態は増大するものと想像します。</p> <p>自衛隊員にも親がいます。当会のメンバーにも、息子さんが自衛官という親御さんもいます。これは子どもを生み育てる母親としては特に強く強く懸念を持たざるを得ません。本市内の母親たちも日に日に強い関心を持って見えています。命にかかわる法案に時間を幾らかけてもかけ過ぎはないはずですが、なぜ今国会での成立を急ぐのでしょうか。それはますます国民の理解を遠ざけるものではないでしょうか。</p> <p>よって、当会としては安保関連法案の撤廃が総意ではありますが、今回、以下の事項を請願します。</p> <p>1. 安保関連法案の慎重審議を求める意見書を国に提出すること。</p>				
審 査	平成 年 月 日	結 果	委員会 平成 年 月 日		
年 月 日	平成 年 月 日		本会議 平成 年 月 日		
	平成 年 月 日				

安保関連法案の慎重審議を求める意見書を国へ提出することを求める

平成 27 年 9 月
 福岡県筑紫野市針筒東 3-8-1-808
 安保関連法案に反対するママの会@福岡
 共同代表 宮下 彩
 福岡市議会議員 様

おびたく敬、

【趣旨】

7 月 16 日に安保関連法案が衆議院で強行採決されました。政府はこれを 110 時間もの時間をかけて充分審議したとっていますが実際この法案の中身は、

- ・武力攻撃事態法改正案
- ・重要影響事態法案(周辺事態法を改正)
- ・PKO 協力法改正案
- ・自衛隊法改正案
- ・船舶検査法改正案
- ・米軍等行動円滑化法案(米軍行動円滑化法を改正)
- ・海上輸送規制法改正案
- ・捕虜取り扱い法改正案
- ・特定公共施設利用法改正案
- ・国家安全保障会議(NSC)設置法改正案

の 10 もの法案を 1 つにまとめて提出したものであり、1 つの法案に対しては 10 時間そこそこという審議時間です。中身はどれもが国の方向性を変える大切な法案であり、本当に一つ一つ議論が深まったのでしょうか。国民としては相当な疑念が残るものでした。そして、集団的自衛権の必要性を総理大臣がテレビで火事に例えながら説明をしていましたが、国と国との間で人の命の奪い合う争いを、一般の災害の火事と一緒に例えるのは、納得には程遠いものでもありました。

政府は自衛隊のリスクは増えない、とっていますが果たして断言できることでしょうか。今までアメリカの関わってきた戦争ではどれだけの軍人、一般市民が命を落としてきたでしょう。日本でも、2003 年から 09 年までイラクへ派遣された自衛隊員のうち、在職中に自殺で死亡したと認定された隊員が 29 人もいます。今後は集団的自衛権によるアメリカの後方支援が始まるとすれば、現地での戦闘に突然巻き込まれるリスク、隊員の精神の緊張状態は増大するものと想像します。

自衛隊員にも親がいます。当会のメンバーにも、息子さんが自衛官という親御さんもいます。これは子どもを生み育てる母親としては特に強く強く懸念を持たざるを得ません。福岡市内の母親達も日に日に強い関心を持って見えています。命に関わる法案に時間をいくらかけてもかけすぎはないはずですが、なぜ今国会での成立を急ぐのでしょうか。それは益々国民の理解を遠ざけるものではないでしょうか。

当会としましては安保関連法案の撤廃が総意ではありますが、今回、慎重審議を示す意見書を国へ提出することを求めます。



意見書（案）

7月16日に安保関連法案が衆議院で強行採決されました。政府はこれを110時間もの時間をかけて充分審議したとっていますが実際この法案の中身は、

- ・武力攻撃事態法改正案　・重要影響事態法案（周辺事態法を改正）　・PKO協力法改正案
- ・自衛隊法改正案　・船舶検査法改正案　・米軍等行動円滑化法案（米軍行動円滑化法を改正）
- ・海上輸送規制法改正案　・捕虜取り扱い法改正案　・特定公共施設利用法改正案
- ・国家安全保障会議（NSC）設置法改正案

の10もの法案を1つにまとめて提出したものであり、1つの法案に対しては10時間そこそこという審議時間です。中身はどれもが国の方向性を変える大切な法案であり、本当に一つ一つ議論が深まったのでしょうか。国民としては相当な疑念が残るものでした。そして、集団的自衛権の必要性を総理大臣がテレビで火事に例えながら説明をしていましたが、国と国との間で人の命の奪い合う争いを、一般の災害の火事と一緒に例えるのは、納得には程遠いものでもありました。政府は自衛隊のリスクは増えない、とっていますが果たして断言できることでしょうか。今までアメリカの関わってきた戦争ではどれだけの軍人、一般市民が命を落としてきたでしょう。日本でも、2003年から09年までイラクへ派遣された自衛隊員のうち、在職中に自殺で死亡したと認定された隊員が29人もいます。

今後は集団的自衛権によるアメリカの後方支援が始まるとすれば、現地での戦闘に突然巻き込まれるリスク、隊員の精神の緊張状態は増大するものと想像しますので、強く懸念を持たざるを得ません。福岡市民も日に日に強い関心を持って見えています。命に関わる法案に時間をいくらかけてもかけすぎはないはずです。なぜ今国会での成立を急ぐのでしょうか。それは益々国民の理解を遠ざけるものではないでしょうか。

よって福岡市としましては安保関連法案の強行採決に強く懸念を表明し、慎重審議を求めます。

福岡県福岡市議会

衆議院議長 大森理森 殿

参議院議長 山崎正明 殿

内閣総理大臣 安倍晋三 殿

防衛大臣 中谷 元 殿